

歴代会長

初代	小山	(～昭和 15 年)	七代	石田 正義	(平成 4 年～平成 7 年)
二代	土田 賢治	(昭和 16 年～昭和23年)	八代	土田 立夫	(平成 8 年～平成17年)
三代	松村 寿	(昭和 24 年～昭和27年)	九代	小串 正徳	(平成18年～平成22年)
四代	牧野 丈夫	(昭和 27 年～昭和47年)	十代	森居 ふみ子	(平成23年～平成30年)
五代	仲田 実郎	(昭和 48 年～昭和63年)	十一代	松坂 豊作	(令和元年～現在)
六代	鈴木 達郎	(昭和 64 年～平成 3 年)			

自治会の目標

「明るい町づくり、安心して暮せる町、防災に強い町づくり」を目標としております。

自治会の運営

自治会の運営にあたっては地域を 36 の班に分けています。毎年 5 月に総会を開催し、役員会を原則として月 1 回、天神会館で行っています。尚、情報伝達は掲示板と回覧板にて行っております。

自治会の由来

天神という名称は町内に打越天神北野神社(天神社)があることから名付けられたようです。社殿の東側には元禄時代に造立された三体の石仏があり、この付近が古くから青梅街道から新井薬師への参詣の道となっていたことが伺えます。石仏は道路脇にあったものが移され、今でも安全祈願の守りとして慕われています。自治会の名称は戦前戦中には天神町会でしたが、昭和 25 年頃に天神自治会に改名され今に至っております。

町会の目標

年間の行事としては 4 月に青年部を中心に春の天神まつりを行い、7 月には長い歴史をもつ納涼盆踊り大会を行っています。近年では地元商店街、婦人部、青年部、子ども会が協力して模擬店を出店し、廉価で提供し喜ばれ、盆踊りの雰囲気盛り上げています。9 月の氷川神社祭礼には祭礼委員会を設け、北野神社の氏子会で五町会連合神輿(子どもと大人)を行い、子ども達のふるさと意識が根付くように祭りのあり方にも工夫しています。12 月には餅つき大会を催して子ども達にも餅つき体験を楽しんでもらい年末の締めくくりとしています。当地区でも高齢、少子化の現象が現れていますが、こうした行事に多くの参加者を集めることが、地域の交流、顔見知りづくりに貢献すると考えています。この他にも、毎年、防災訓練を行い、今後起こるであろう大地震、災害に対する啓蒙啓発活動をしています。さらに、地域の防犯・環境対策として防犯パトロールを月 2 回行い、年末には夜警パトロールも行っています。大災害や多発する犯罪に対する備えが地域のこれからの課題となっている昨今、地域住民同士の相互理解と協力が安全で安心な町づくりにつながっていくと考え、自治会活動をしてまいりたいと思います。また、中野駅近くにある天神様境内の緑に恵まれた(みどりの保護モデル地区)地域を大切にして次の世代に伝えていきたいと願っております。なお、自治会では老人会(梅友会)の活動も活発です。世話人の尽力により指導者を得て、書道、体操、手芸等賑やかに交流を図っております。

